

学校紹介



よりよい自分を目指して

針原小学校

本校は「よりよい自分を目指して精一杯がんばる子どもの育成」を学校教育目標に掲げ、子どもたちが仲間と共に高め合い、一人一人のよさが輝く学校を目指して教育活動に取り組んでいます。

特に、子ども同士のかかわりを重視し、縦割り班での多様な体験活動を通して、望ましい集団づくりに努めています。児童集会、運動会や全校遠足等の学校行事、朝のトレーニングや清掃活動等の日々の活動状況を得点化し、なかよしポイントとして提示することで子どもたちの主体的な取り組みを促しています。朝のトレーニングでは、6年生が1年生に声をかけて一緒に走ったり、休み時間には話し相手になって遊んだりするなど、微笑ましい様子が見られます。また、運動会では上学年の指示に真摯に耳を傾けて、中学年が下学年にすばやく行動していこうと呼びかける姿も見られました。

縦割り班活動を充実させることによって、上級生は下級生があこがれる先輩になろうと意識して行動し、下級生は目標とする上級生に近づこうと努力して互いに高め合うことができるようにしていきたいです。



<運動会で声をかけ合う子どもたち>



脈々と受け継がれる「信じあう心」

速星中学校

本校は、立山連峰を仰ぐ神通川流域の市街化が進む地域にあり、校区は4つの小学校区から成り立っています。学校周辺の婦中スポーツプラザや婦中体育館、婦中ふれあい館等といった施設に加え、昨年度の2月には新校舎が完成し、約1000人の生徒たちは恵まれた環境の中で学習や部活動等に取り組んでいます。

「信じあう心」を教育の根幹に据え、半世紀以上受け継がれた「無監督テスト」や「購買の無人販売」等の実践を通して心を磨き、自主・自律の精神を培う教育を行っています。また、校訓「志は高く 正大であれ」「心は清く 明朗であれ」「友情は深く 誠実であれ」の具現化に向けて、特に今年度は、生徒一人一人が誇れる自分を見つけ、美しい心を育てられるよう、「志を高める集会」や「夢アンケート」、「芸術鑑賞会」等の教育活動の充実を推進しています。



<昭和35年より実施「無監督テスト」>